

～海外に糸魚川を発信～ ジオパーク新潟国際フォーラム

7/27(水)・28(木) in 朱鷺メッセ



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



Itoigawa
UNESCO
Global Geopark

新潟から世界へ!

糸魚川ユネスコ世界ジオパーク、佐渡ジオパーク、苗場山麓ジオパーク、新潟県などが協力し、新潟市の朱鷺メッセでジオパーク新潟国際フォーラムを開催。「東アジアのネットワークを広げよう」をテーマにワークショップやパネルディスカッションなどを行いました。

来場者は2日間で延べ2,540人。国内はもちろん、世界に向けて私たちのジオパーク活動を広くPRしました。



「東アジアネットワークワークショップ」で発表する米田市長。



ロシアやモンゴル、香港など10地域から関係者を招き、東アジアのジオパークネットワークの活性化について話し合いました。



泉田知事、篠田新潟市長も駆けつけ、ご挨拶をいただきました。

体験しよう! ぼくらの大地

学校の教室より大きい「巨大すごろく」を楽しみながら、大地と人間の関わりを学ぶ体験イベント。北は宮城県から南は鹿児島県まで、全国から21ブースが出展しました。

スタートから、行列が途切れないほどの盛況ぶりで、近隣市町村を中心に多数の方が来場されました。子どもたちの真剣なまなざしと笑顔がいっぱい!



糸魚川からはジオパークカレッジの「ジオトープづくり」と、ジオパークガイドによる「フォッサマグナ形成実験」を出展。青海中学校の生徒も体験を手伝いました。

7/28(木)・29(金) in 糸魚川



糸魚川ユネスコ 世界ジオパークを巡る!

説明を聞くだけでなく、参加者も体験したり、意見を交換したりする見学会のことをエクスカージョンといいます。

糸魚川で開催されたエクスカージョンには44人が参加。一行は、フォッサマグナミュージアムや小滝川ヒスイ峡などを巡り、「世界最古のヒスイ文化」を訪ねるツアーを満喫しました。



かんぱ〜ゆ!

7月28日の夕方、糸魚川ジオステーションジオパルに到着。市民の皆さんの出迎えのなか、賑やかに歓迎セレモニーが開催されました。



「フォッサマグナパーク」 糸魚川-静岡構造線を見学しました。



「長者ヶ原考古館」 糸魚川の歴史と文化を紹介しました。



「フォッサマグナミュージアム」 7か国、14人の外国の方と一緒に参加者全員で記念撮影。「はい、チーズ!」

表紙写真から

表紙の写真は「翡翠園」の茶室。駅前の呉服店で浴衣に着替え、日本庭園を鑑賞しつつお抹茶をいただくプランで、ご希望によってはお点前体験も。この日はスイスからのご家族4人が、「茶の湯」を熱心に学び、和の文化を楽しんでおられました。

ジオパークが世界の皆さんとの懸け橋になっていることを実感できるひと時でした。

